

研修会名：生物試料分析科学会甲信越支部新潟分科会第13回研修会

新潟県臨床検査技師会生物化学分析部門合同研修会

会場：北里大学保健衛生専門学院

開催日時：平成28年11月12日（土）13：30～15：30

テーマ：「はじめての統計学的仮説検定」

講師 北里大学保健衛生専門学院 小林 浩二 先生

参加者数：25名

<講義内容>

・前半 講義

1. 統計学的仮説検定
2. 用語の意味
3. 検定の流れ
4. パラメトリックとノンパラメトリック
5. サンプルサイズ
6. なぜ検定はたくさんあるのか？
7. 数値表現

・後半 パソコン演習（EZRによる検定の実行）

～ノンパラメトリックな方法～

例題1：マンホイットニーU検定

例題2：スピアマンの相関係数

例題3： χ^2 検定、Fisherの直接確率検定、割合の信頼区間

例題4：マクネマー検定

前半は仮説検定の流れや考え方、用語の意味についての講義が行われ、論文の読解力向上につながる内容でした。後半はEZR（Easy R）という誰でも無料で簡単に使用できる統計ソフト（パソコンとインターネット接続環境があれば、インストールして利用可）を使用してパソコン演習が行われ、例題を用いてソフトの操作方法や検定結果の解釈について解説がありました。どのような場合にどのような検定を使えばよいのかという疑問から解消され、統計に一步踏み出す良い機会となりました。お忙しい中、ご参加いただきありがとうございました。